



こんな使い方でさらに便利に



当社開発の『でらケア』と合わせてご利用いただけます。入居者の「離床」「着床」状態や「健康状態」もリアルタイムにスマートフォンで確認できます。より細やかなケアサービスのご提供にご活用いただけます。



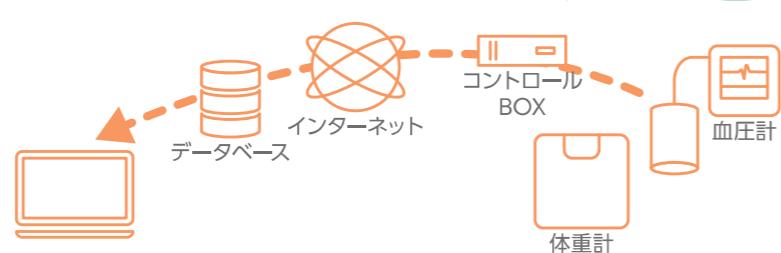
施設での利用に
オススメ!



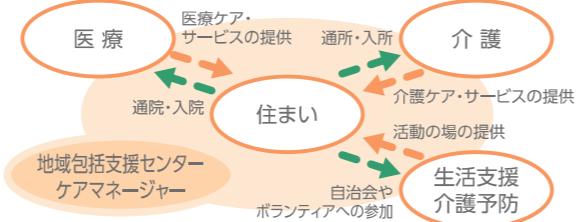
血圧計・体重計などで測定したデータを
おだやかタイムに記録することにより
充実した健康管理を実現します。



在宅での利用に
オススメ!



日常の生活を変えることなく健康管理ができるので、在宅への導入がスムーズです。ベッドに敷いて寝るだけで、睡眠情報を使った健康管理が毎日できます。
介護や通院が必要になってから始めるのではなく、健康な時から始めてることで例えば病院から個人にあった病気を予防するためのアドバイスを行うなど、きめ細かな健康管理を実現します。



おだやかタイムの詳細についてはホームページをご覧ください▶



株式会社 F.S.C

〒460-0002
愛知県名古屋市中区丸の内2-14-20 ザ・スクエア 6F
TEL:052-202-0778 FAX:052-202-0779
E-mail:info@fscreator.com
URL:<http://www.fscreator.com>



ODT-2017-03



生体情報型 見守りベッドセンサー
おだやかタイム

センサーがあなたの代わりに
24時間 ベッドを見守り
安心・安全の見守りシステム





生体情報型 見守りベッドセンサー

おだやかタイム

安心の遠隔見守りシステム

「おだやかタイム」は、寝具の下に敷いたセンサーマットから生体情報を取得し

要介護者の心拍数・呼吸数などの健康状態をリアルタイムに解析・表示します。

クラウドで集約管理し、いつでも・どこでも・だれとでも、PC・スマートフォンで情報共有ができます。



1 巡回しなくても居室のご様子がすぐ分かるから介護の負担が軽減される

起きている人と寝ている人が一目で分かるので効率良くケアを提供できます。

また、睡眠状態も分かるので、安眠を妨げずにベストなタイミングで入室できます。



2 毎日の生活を自動で記録するから、生活のリズムが見えてくる

毎日の生活のご様子は、どのようなケアを提供するかの検討に役立ちます。

また、客観的な記録があることでご利用者様のご家族との信頼関係が向上します。



3 プライバシーを保護しながら安否を確認できる

◎カメラとの比較

	おだやかタイム	カメラ
プライバシーの保護	○	×
安否確認	ベッドにいるか・いないか	○
	寝ている状態での安否(呼吸しているか?)	△
	夜間(消灯時)の安否	○
○	×	

目視だけでは判断が難しい呼吸のご様子も「おだやかタイム」なら一目で分かります。また、夜間の消灯時などお部屋の明るさに関わらずいつでも安否が確認できます。

こんな場面で役立ちます

活用法

ケース① 介護現場

「おだやかタイム」は、これまで見えなかった居室のご様子を見る化します。見える化した情報を活用することで、効率的・効果的なケアが行えます。

ベテランスタッフの経験と勘に情報を+α

若手スタッフは、足りない経験と勘を情報でカバー

見える化された情報を使ったベテランから若手への教育



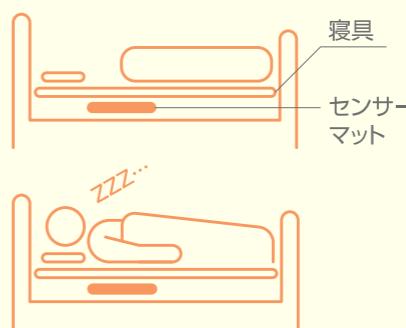
ケース② 在宅介護

いつでも手元でご様子が分かります。なんとなく不安でお部屋に様子をうかがいに行く、外出先から早めに帰宅する。そんな時「おだやかタイム」を使えば、手元でご様子が確認できます。また、遠方の家族やケアマネなどの関係者とも情報が共有できます。



おだやかタイムの設置方法

- 普段お使いの寝具の下に、センサーマットを敷きます。(厚い敷布団やマットレスの下でも大丈夫です)
- いつものように、ベッドでお休みください。



設置もカンタン!
主要な部品は2つのみ!



●製品仕様 (型番:EKD00-0011)

名称	外形寸法	重量	材質	電源	消費電力	動作温度範囲
コントロールBOX	W 115 × D 175 × H 35 mm	約195g	ABS樹脂	ACアダプターAC100V	4W/h以下	0°C~40°C (結露なきこと)
センサーマット	W 370 × D 760 mm	約390g	PVC	—	—	